

プラズマ乳酸菌入り「キリン iMUSE 免疫ケアサプリメント」シリーズ 1 月～6 月の販売金額が前年比約 2 割増、過去最高を更新！

キリンホールディングス株式会社（社長 COO 南方健志）が展開する、キリンの独自素材「プラズマ乳酸菌」を配合した「キリン iMUSE（イミューズ）免疫ケアサプリメント」シリーズは好調に推移し、2026 年 1 月～6 月の販売金額が前年比約 2 割増となりました。

同シリーズは、年間を通じたお客様の体調管理意識の高まりを背景に、経年的に販売を伸ばしており、2026 年のプラズマ乳酸菌入り「キリン iMUSE 免疫ケアサプリメント」シリーズの 1 月～6 月の販売金額は過去最高※¹を更新しました。

※¹ 当社販売金額に基づく、1 月～6 月の実績として

■ 好調の要因

① 年間を通じたお客様の体調意識の高まり

近年、生活者の健康志向は一層高まっており、日々の生活の中で継続的に体調管理を意識する動きが広がっています。こうした中、当社は「免疫ケア※²」を日常的な健康習慣として取り入れることの重要性について、発信を強化しました。

その結果、本シリーズは 2026 年 2 月以降、単月の販売金額が前年を上回って推移しました。こうした販売動向から、「免疫ケア」が一時的な体調管理にとどまらず、毎日の健やかな生活をサポートする健康習慣として、生活者の中に広がり始めていることがうかがえます。

また、気象庁の暖候期予報では、今年の夏は暖かい空気に覆われやすく、全国的に気温が高くなる見込みとされています※³。暑さが続く時期には、日々の体調管理への関心が一層高まると考えられ、「免疫ケア」への更なる需要拡大が期待されます。

※² 健康な人の免疫機能の維持をサポート【プラズマ乳酸菌の研究報告】

※³ 気象庁ホームページ「季節予報解説資料（暖候期予報／2026 年 2 月 24 日発表）」（[気象庁](#) | [季節予報解説資料](#)）

② 認知拡大と購入接点の拡充により、新規顧客の獲得と習慣化を促進

「免疫ケア」推進アンバサダーの大谷翔平選手※⁴を起用したプロモーションをはじめ、年間を通じて「免疫ケア」の重要性を伝えるコミュニケーションを継続的に展開し、シリーズの認知が拡大しました。また、自社通販、外部通販、流通の各チャネルを活用し、商品の特性やターゲット層に応じた訴求を行うことで、生活者との接点拡大を図りました。

これらの取り組みにより、自社通販・外部通販を合わせた通販チャネルおよび流通チャネルの購入接点は、いずれも前年同期比で約 1 割増と推移し、これまで接点の少なかった層へのアプローチや新規顧客の獲得につながっています※⁵。こうした認知拡大と購入接点の拡充により、「免疫ケア」を日常生活の中で無理なく続けられる健康習慣として提案できたことが、シリーズ全体の販売拡大に寄与したと考えます。

※⁴ 大谷翔平選手がキリンの「免疫ケア」推進アンバサダーに就任「免疫ケアを通じて、健康な人が増えてほしい」 | 2025 年 | KIRIN - キリンホールディングス株式会社

※⁵ True Data「Eagle Eye」データをもとに、全国ドラッグストアにおける「キリン iMUSE 免疫ケアサプリメント」シリーズの購入接点数について、2026 年 1 月～6 月実績を前年同期と比較し、当社にて分析。

「キリン iMUSE 免疫ケアサプリメント」シリーズについて

・「キリン iMUSE 免疫ケアサプリメント（7 日分、15 日分、30 日分、60 日分）」の販売金額は、前年同期を上回り、堅調に推移しています。

・また、「免疫ケア」を軸に、生活者の関心が高い健康課題に対応する W ケアシリーズ商品「キリン iMUSE 免疫ケア・内臓脂肪ダウン」は、販売金額が前年同期比約 6 割増と好調に推移しています。日々の体調管理ニーズに加え、内臓脂肪※⁶への関心など、健康であり続けるために生活者が意識する複合的な健康ニーズを捉えたことが、販売好調につながっています。

※⁶ 肥満気味な方の、体重やお腹の脂肪（内臓脂肪と皮下脂肪）やウエスト周囲径を減らすのを助ける【葛の花由来イソフラボン（テクトリゲニン類として）の研究報告】、肥満気味な方とは BMI25 以上、30 未満の方を指す

■ 「キリン iMUSE 免疫ケアサプリメント」シリーズ公式サイト

<https://www.imuse-p.jp/plasma/supplement/>

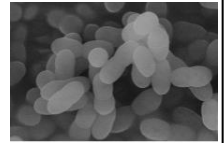


キリンの独自素材「プラズマ乳酸菌」について

「プラズマ乳酸菌」は、健康な人の免疫機能の維持をサポートする乳酸菌です。世界で初めて※⁷ 免疫の司令塔 pDC（プラズマサイトイド樹状細胞）に直接働きかけることが論文で報告されています。キリン、小岩井乳業、協和発酵バイオが共同で研究を進め、国内外の大学・研究機関の協力のもと、これまで 38 報※⁸ の論文発表及び多数の学会発表を行っています。

※⁷ ヒトで pDC に直接働きかけることが世界で初めて論文報告された乳酸菌（PubMed 及び医中誌 Web の掲載情報に基づく） プラズマ乳酸菌

※⁸ 2026 年 7 月末時点



【機能性表示食品】

「キリン iMUSE 免疫ケアサプリメント」

＜機能性表示＞

本品には、プラズマ乳酸菌（*L. lactis* strain Plasma）が含まれます。プラズマ乳酸菌は pDC（プラズマサイトイド樹状細胞）に働きかけ、健康な人の免疫機能の維持に役立つことが報告されています。

「キリン iMUSE 免疫ケア・内臓脂肪ダウン」

＜機能性表示＞

本品には、プラズマ乳酸菌（*L. lactis* strain Plasma）が含まれます。プラズマ乳酸菌は pDC（プラズマサイトイド樹状細胞）に働きかけ、健康な人の免疫機能の維持に役立つことが報告されています。本品には、葛の花由来イソフラボン（テクトリゲニン類として）が含まれます。葛の花由来イソフラボン（テクトリゲニン類として）には、肥満気味な方の、体重やお腹の脂肪（内臓脂肪と皮下脂肪）やウエスト周囲径を減らすのを助ける機能があることが報告されています。

- 食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。
- 本品は、特定保健用食品と異なり、機能性及び安全性について国による評価を受けたものではありません。届け出られた科学的根拠等の情報は消費者庁のウェブサイトで確認できます。
- 医薬品ではありません。

キリングループは長期経営構想「[Innovate2035!](#)」を策定し、「人と技術の力でイノベーションを起こし続ける CSV※⁹ 先進企業として世界をもっと元気にしている」をビジョンに掲げています。その実現に向けて、人々の健康に貢献していく「ヘルスサイエンス事業」の育成を進めています。今後も、祖業であるビール事業を通じて培ってきた発酵技術とバイオテクノロジーを活かし、長年の研究に裏打ちされた素材や技術を用いた商品・サービスを通じて、日常生活に寄り添う健康習慣の普及に取り組み、明るく健康で生き生きと過ごせる社会の実現を目指します。

※⁹ Creating Shared Value の略。お客様や社会と共有できる価値の創造

（お客様お問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社 お客様相談室 （フリーダイヤル）0120-770-502